



【教育体制】

＜研修制度＞

◇社外研修

各種ベンダー（日本IBM、オラクル、富士通、NEC等）が主催する高額なIT系技術研修を社費で受講することが可能です。

また、コミュニケーション・プレゼンテーション能力を始めとしたヒューマン系研修（社外委託）まで様々な研修を受講することが可能です。

◇社内研修

新しくリーダーになった方や今後リーダーとして期待される方向けのリーダー研修、管理ポジションに昇格した方向けの昇格者研修、部下を評価するポジションについての方針の研修など、様々な社内研修をご用意しております。

それ以外にも社員が主体で開催しており、様々なテーマについて勉強する社内勉強会など、社内研修は非常に充実しています。

全社の教育・研修費用として毎年3,000万円以上の投資をしており、教育に非常に力を入れていることがお分かりいただけるかと思います。

社内勉強会の風景



＜支援制度＞

◇資格取得支援制度

会社が指定する情報処理系もしくは英語系の資格を取得した場合は、最大20万円のお祝い金が支給されます。

指定のない情報処理系もしくは英語系の資格を取得した場合は、受験料の2倍のお祝い金が支給されます。

◇自己啓発支援制度

資格取得のための教材費・受験費や自己啓発に繋がる物品の購入を、年間2万円まで補助しています。





【働きやすさ】

＜残業時間＞

◇平均残業時間

残業は月平均26時間（内訳：法定時間内残業9時間、法定時間外残業17時間）

※当社の所定労働時間は他社様より少ない7.5時間のため、
平日の残業時間には法定時間内残業時間が発生します。

◇残業抑制

全社員の稼働状況を一元管理するツールで、部門長・人事が週次・月次でチェックしています。
残業過多になると予測された社員には、即座に担当部署から社員に状況を確認し、
社員への改善指示あるいはお客様と交渉をすることで残業を抑制しています。
この取り組みにより、社員のワークライフバランスを確保できています。

【女性のキャリア】

＜女性の働きやすさ＞

◇女性の社員数

女性の社員は2021年10月1日現在で92名が在籍しています。（約20%）
女性の役職者も多く、関西支店長を始めとし、PMなどの役職にも任命されています。
昇格に性別は全く関係ありません。今後も女性社員の積極的な採用に取り組んでいきます。

◇制度面

産前・産後・育児休暇制度を完備しています。
時短勤務は法定年数では3年ですが、就学までの6年間に延長する等、
女性が働きやすい環境の整備に取り組んでいます。
現在、産休・育休から戻り、時短で勤務されている女性社員も在籍しています。



【感染症への対応】

＜テレワークの導入＞

◇テレワーク実施状況

2020年よりテレワークを導入し、現在約5割の社員がテレワークを実施しております。
（テレワーク・出社の混合を含む）
関西支店では約7割がテレワークを行っており、テレワーク導入が促進されております。
お客様都合でテレワークが難しい社員には、時差出勤の推奨を行っております。



◇テレワーク導入に伴うサポート

テレワークの導入に伴い、コミュニケーション面に不安を感じる社員が多かったため、
WEB会議や気軽に連絡が実施できるよう、Microsoft Teamsを導入致しました。
また導入後に全社員向けにアンケートを実施し、困っていることが無いかヒアリングを行いました。
その結果、働く環境や費用面に対する意見が多くありましたので、
デスク・ディスプレイ等の購入支援や、光熱費の上昇に対する支援として在宅勤務手当の導入等、
テレワークでも問題無く業務を行って頂けるようサポートを行っております。